

## 子どもフリーマーケット



12月17日(日)、霧降スケートセンターで子どもフリーマーケットが開催されました。

この催しでは大人は手を出さず、子どもが売り手になります。お客さんとのやりとりから、コミュニケーションの取り方を学ぶと同時に、不要になったものを捨てずに物を大切にすることを学びます。子どもたちは元気良く「いらっしやいませ」とお客



さんに声を掛け、やり取りを楽しみながら自分の商品を売っていました。また、当日はクリスマス前ということもあり、クリスマスリース作りも行われました。参加者は思い思いの材料を手に、小さなものから大きなものまで、自分のお気に入りリースを作りました。今回のフリーマーケットでは、売上金の一部が交通遺児の支援事業に寄付されています。

## ホッケー日本代表表敬訪問



12月18日(月)、女子ホッケー日本代表の小森、駒沢の両選手がアジア大会の報告に市役所を訪れました。大会では、2人で10得点を挙げるなど大活躍。決勝戦で惜しくも中国に敗れはしたものの、2008年北京オリンピックの出場権を獲得しました。斎藤市長から「オリンピックでもメダルを」と激励されると「精進していきます」と力強く答えていました。

## 日光市総合計画に答申



市では、まちづくりの基本的指針である「日光市総合計画」の策定を進めています。策定にあたって、その原案を日光市総合計画策定審議会と各地域審議会に諮問していました。12月21日(木)、「市の計画的なまちづくりを定めるものとしておおむね妥当」とした答申書が斎藤市長に提出されました。今後、各審議会からの意見を踏まえ、前期の基本計画を策定します。

## 日光杯全日本女子中学生アイスホッケー大会



倒れながらもゴールを決めた栃木県選抜

12月22日(金)〜24日(日)の3日間、霧降アイスアリーナと細尾ドームリンクを会場に、日光杯全日本女子中学生アイスホッケー大会が行われました。この大会は文部科学省のスポーツ拠点づくり推進事業の指定を受けているもので、今後も日光で開催し、女子アイスホッケーの聖地として取り組んでいきます。

たことは悔しいが、来年は後輩たちに頑張ってもらいたいです」と話してくれました。



11チームが参加した今大会。熱戦の結果、日光の選手を中心とした栃木県選抜は3位となりました。優勝は苫小牧選抜、準優勝は東京都選抜でした。DFの要としてチームを引っ張った渡辺主将は「全日本の選手もいる東京都選抜相手に善戦でき、いい経験になった。私は高校3年生で最後なので、負けてしまっ